

【特集】暮らしの中の天然温泉

目次

- 02 [特集]
癒しの日帰り温泉
- 04 多文化のまちカワサキ
- 06 [匠の技 匠の品]
放すように働く美容師
- 10 [中原街道を行く]
安藤家の長屋門
- 11 [麺道]
牛骨らーめん 牛王

No.12 2019 Summer

「ひと、まち NAKAHARA」はジェクト(株)発行の地域情報誌です。

Take Free

ひと | まち
NAKAHARA

近場で湯ったり！

日帰りで楽しめる 天然温泉



疲れを癒したい！リフレッシュしたい！
そんな時、思い浮かぶのは「温泉」の二文字ではないでしょうか。
でも、泊まりがけで遠出するのはなかなか大変…。
思いたったら、気軽にでかけて日帰りできる
川崎市内の天然温泉施設をご紹介します。

川崎の温泉施設

実は川崎市内に意外と多い温泉施設。天然温泉以外のものも含めると、その数は十指に余るほど。なかでも今回ご紹介の施設は、市街地にありながら別天地の趣が味わえます。

心身のリセットに

日常をしばし忘れて、お湯につかって極楽気分。血行がよくなる、筋肉の緊張がほぐれる、肌がすべすべになる等のほかに、ストレス解消やリラクゼーション効果も期待できます。

夏の温泉の魅力

最近では、エアコンの影響で夏でも汗をかきにくくなっている人が多いそう。しつかり汗をかくことで、疲労物質や老廃物の排出が促せます。また、露天で半身浴ができるのも夏ならではの温泉の楽しみ方です。



J R南武線「矢向駅」より徒歩約6分

縄文天然温泉 志楽の湯

遙か昔、縄文の森だった地にちなんで、太古のパワーにこだわった天然温泉。地下1,300m以上の深さから湧きだす源泉は、「化石海水」と呼ばれるナトリウム塩化物強塩温泉で、温泉成分が濃く、天然のタランセラピール効果も。自然の岩と木で囲まれた露天風呂、御柱や勾玉をテーマにした内湯など、凝った意匠も見どころ。心と体に、げん気が取り戻せる温泉です。



【営業時間】10:00～24:00
住所：川崎市幸区塚越4-314-1
電話：0120-650-711
http://www.shiraku.jp/
駐車場：60台収容(無料)



東急田園都市線「溝の口駅」南口より
バス約8分・下車徒歩約1分

溝口温泉 喜楽里

「美人の湯」「美肌の湯」で知られるナトリウム炭酸水素塩泉。肌をすべすべにしてくれる重曹泉の魅力を心ゆくまで堪能できる温泉です。露天風呂には、源泉かけ流しの湯と温度がやや低めの2つの岩風呂、そして床に横たわって楽しむ癒し湯も。また、源泉に炭酸ガスを溶け込ませた高濃度炭酸泉を再現した炭酸源泉風呂では、今話題の炭酸浴が体験できます。



【営業時間】9:00～24:00
住所：川崎市高津区千年1068-1
電話：044-741-4126
http://www.yurakirari.com/kirari/mizonokuchi/
駐車場：190台収容(無料)



東急田園都市線「宮前平駅」より徒歩約4分

宮前平源泉 湯けむりの庄

源泉かけ流しの岩風呂をはじめ、炭酸浴が人気の炭酸琥珀湯、女性限定の潤い美肌湯やスチーム塩サウナなど、湯めぐりも楽しい多彩なお風呂が魅力。源泉はナトリウム炭酸水素塩温泉で、黒褐色のお湯が特徴です。また注目は、関東最大級といわれる岩盤浴施設。ゲルマニウム陶板やトルマリン鉱石、天然の岩塩などを使った特色ある6種類の岩盤浴が用意されています。



【営業時間】平日10:00～24:00/土日祝9:00～24:00
住所：川崎市宮前区宮前平2-13-3
電話：044-860-2641
https://www.yukemurinosato.com/miyamaedaira/
駐車場：150台以上収容(3時間まで無料)

暮らしのすぐそば 街中にある交流の場

古くから工業都市として栄えてきた川崎市は、日本国内だけでなく、海外からも多くの人に移り住んできた「多文化のまち」。全国に先駆けて「外国人市民代表者会議」を設置するなど、早くから国籍や文化の違いを豊かさとして生かし、認め合って暮らす「多文化共生社会」の実現を目指してきました。



交流の場にあふれる 多文化のまちカワサキ

JR南武線「武蔵中原駅」徒歩3分、「ナマステ・ヒマラヤ」を営むスレスタ・マヘスさんはネパール出身。休日に従業員と日本語ボランティア教室に行くこともあるそうです。地元・川崎フロンターレファンの常連客が多いことから、会話のネタに、雑誌での情報収集に励んでいると話します。

各線「溝の口駅」から徒歩5分、「KING LION」はシェフのアミラ・バンダーラさんが本格スリランカ料理を振る舞うお店ですが、連夜多国籍のお客さんで賑わいます。アミラさん夫妻は、お客さんから寄せられるお金で靴や文具を購入し、スリランカの戦争孤児に贈る活動を行っ

従業員全員が中原区在住。スポーツクラブでお客さんとバッタリ合うことも



ナマステ・ヒマラヤ
住所：中原区下小田中1-6-20
電話：044-755-6402



cubes(キューブス)溝の口校
住所：高津区久本1-7-12
電話：044-281-9885
<http://cubescafe.com/>



スパイスと素材にこだわった料理が自慢。2月には常連客10人ほどとスリランカへ



KING LION
住所：高津区下作延2-5-41
電話：044-857-1158
<https://www.facebook.com/kinglionsri/>



カフェのような空間で英語を学ぶ地域密着型スクール。学外イベントも毎回大盛況



Review

国際交流を知る その①(No.10)では、川崎市の9つの姉妹(友好)都市をご紹介します。



- 姉妹都市 ◆リエカ市(クロアチア)、◆ボルチモア市(アメリカ)、◆瀋陽市(中国)、◆ウロンゴン市(オーストラリア)、友好都市 ◆シェフィールド市(イギリス)、◆ザルツブルグ市(オーストリア)、◆リュウベック市(ドイツ)、◆富川市(韓国)、友好港 ◆ダナン港(ベトナム)



東急東横線「元住吉駅」から徒歩10分ほどのところにある川崎市国際交流センター(中原区木月)では、語学を中心に国際理解や文化理解の講座を開講しているほか、毎年7月に「多文化共生」の祭典「インターナショナル・フェスティバル in カワサキ」を開催しています。

その②(No.11)では、川崎市国際交流センターを訪ね、その取り組みをご紹介します。

ています。お店を起点にしたこの草の根の活動は、年々規模を拡大しているそうです。

同じ「溝の口駅」徒歩3分、ウェールズ出身のロス&アダム・ウィリアムズ兄弟が代表を務める英会話スクール「cubes 溝の口校」では、地元のコミュニティづくりを意識し、多摩川でのピクニック、ボウリングやフットサル大会など、さまざまなイベントを開催しています。生徒さんからの声掛けで、地元企業や自治体とコラボする機会も増え、国際交流気運の高まりを感じると言います。川崎市に暮らす外国人は約4万人。実は交流の場は、暮らしのすぐそばに、ごく当たり前のものとして存在しています。ちょっと意識して街中を眺めてみることから、始めてみませんか？



匠の技
の品

丸山 裕太さん

まるやま ゆうた

プロジェクトにおまかせ

「キッチン」の工夫

キッチンは主婦にとって、特別な存在です。
ある時は見られたくない自分だけのスペースであり、
ある時は綺麗にしておきたい空間です。
毎日のことですから、こだわりたい場所ですよ。

昔ながらのキッチンをプロジェクトのリフォームで
一新しました。
収納と作業スペースを設けることで、
同時進行で家事をできるように工夫しています。
たとえば、インターネットをタブレットと
楽しみながら、煮込みをしたりと

2つのことを1つの場所で行えるようになりました。

また、L字型にすることで洗いをするとときに
家族とのコミュニケーションが取れます。



冷蔵庫の中は、あまり見られたくないもの。
シンクの横に目隠しを付けることで、開けたとき中のものが見えないような設計としました。

住む人の快適な暮らしを、第一に。お客様の理想を形にする。 ジェクト株式会社



Hair Lounge EGO

美容師として、力になれること、取り組むべきこと。
世界を旅してきたからこそ、見えてきた課題があった。

世界70カ国以上で働きながら身につけた
技術で、海外のファッションコレクションにも参加。
最新カットとスタイルを提供するとともに、地元
のお客様に寄り添った質の高いおもてなしから
《武蔵新城のおすすめ美容室口コミNo.1》に
輝く「ヘアラウンジEGO」。

しかし、オーナー丸山さんの活躍ぶりはこれ
だけでは語りつくせない。

美容師を志して16歳で渡米。NYで修業後、
さらに渡仏し、パリをはじめ世界を旅しながら働
いてきた。その中で「自分が変わるきっかけをつ
くってくれた」のがカンボジア。難民の子供たちの
惨状を目のあたりにし、美容師として何ができ
るかを自問したという。

まず手がけたのが、路上でのボランティアカットと

メイク。きれいになると、子供たちに笑顔が戻った。
また孤児院での美容教育プロジェクトを立ち
上げて、自立した生活も支援した。2014年には
活動をさらに発展させ、人材育成と雇用創出を
目指すNPO法人《国際美容ボランティア協会》
を設立。カンボジアに開校した美容専門学校の
卒業生のひとりが、今では現地の姉妹店「EGO
ヘアサロン プノンペン」を任されている。

一番大切なものは、やはり《人》だという丸山
さん。「旅先の国々で出会った、沢山の人たちが
面白い繋がりになっっている」この繋
がりから生まれる
次の課題は、さて
何だろうか。



梅が咲く

桃が咲く二ヶ領に

春の日差しをいっぱいあびて

新しいドラマがスタートする





中原街道に行く

安藤家の長屋門（川崎市文化財）

昭和20年の空襲による戦火を免れ、中原街道沿いの貴重な歴史的景観として小杉陣屋町に残る、安藤家の長屋門。

平成24年には個人所有の建築物で初めて、川崎市文化財に指定されている。

安藤家は、戦国時代、小田原の北条氏に仕える武士だったが、主家滅亡後に農民となり、小杉村に定住したとされる旧家だ。江戸時代には、近隣の村々を統括する割元名主（わりもとなぬし）を務めた。

代官の下で、名主の代表格として村の行政をあずかり、年貢や諸役の取り決めにあたったのが割元名主で、武士の身分に準じていたといわれる。

そんな関係があつてだろうか。

この長屋門は、安藤家へ代官の娘が嫁入りした際に、江戸の代官屋敷から移築されたのだと伝えられている。

柱・扉・梁・天井にまで樺材が贅沢に使われているほか、豊富な飾り金具も見応えのある堂々とした構え。街道から長屋門に至る通路には、松の植樹が並び、旧家の趣をいっそう高めている。

平成が終わり新時代を迎えた今、かつての農地や用水堀はマンション等に様変わりした。

長屋門を通じて、中原の歴史を後世に語り継いでいくことも大切にしたいものです。

かわさき再発見



その土地のお茶を知る

以前よりお歳暮やお年賀でお世話になっている、1760年開業のお茶屋さんが溝口にあります。お茶の「田中屋」さんです。東京・神奈川・埼玉周辺を「武蔵国」、別称「武州」と呼んでいた江戸時代、民衆の間で親しまれていた「武州茶」を、田中屋さんでは自園自製し、関東大震災まで製造を続けていました。一息

今年も6月頃から新茶の季節。武州茶もこの時期にしか味わえないさわやかな口広がります。パックにいれて水に浸せば、冷茶のできあがり。お茶割としても楽しめます。

お茶の楽しみ方は、ひとつによって千差万別。当時に思いを馳せながら、私も仕事の合間にはっと一息

溝口はかつて、関東平野の穏やかな気候と多摩川の水流に恵まれた大山街道の宿場町として栄えた地域です。

そして現在武州茶は、いにしへの記録を頼りに田中屋9代目鈴木清次氏が推考を重ねて復元。飾り気のない実直さとともに、飲みこたえのあるうま味をもった力強さが特徴です。



お茶を陶器の湯呑みごとテイクアウト可能。気軽に美味しいお茶をどうぞ。

具と麺とスープ、まさに三“味”一体の洋風ラーメンに新しい風を感じた、そんな昼下がり。



「らーめん」

シリーズ

麺道

メンロード

何かアイデアがほしい。

煮詰まった頭をほぐそうと、仕事を切り上げ遅めのランチへ。
——「牛王」。「ごおう」と読むらしい。

店内は迫力ある牛の絵と、席はカウンターのみ洗練された空間。これはラーメンに集中できそうだ。

店主が手際よく動き、最後は巨大ベッパーミルで演出する。底の見えないダークなスープの上には、トマト、ニンジン、レタス、そして桜色のローストビーフ。美しい見た目に、喉の奥がごくりとなった。

焦がしニンニク香るマー油の膜。そこから麺をすくい出す。口の中で複数のスパイス・野菜・牛のうま味が融合し、味わい深さもこれまた底なしだ。酸味あるトマトを口直しに、スープまで飲み干してしまった。

ラーメンはこう、という概念を覆される。さて私の頭の中は？
凝り固まった思考を見直すべく、新たな心持ちで仕事場に戻った。

行ったお店 牛骨らーめん 牛王 住所：中原区上新城2-1-27 / 定休日：木曜日

／営業時間：11:30~14:30、18:00~21:30(日曜は昼営業のみ)



2020年で創業 **100**周年
地域の皆様とこれからも

JECTO



答えを当ててクオカードをGET!

Let's

クロスワード

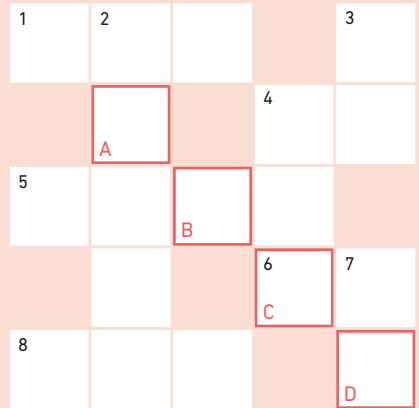
A~Dの枠に入る文字を並べてできる言葉は何でしょう?

タテのカギ

- 川などを挟んで反対側の岸。対岸。
- 息子の妻。「○○と姑」。
- 複数の線が交わる所。「○○○点」で信号待ち。
- 兄弟姉妹の娘。親しみをこめて「○○っ子」ともいう。

ヨコのカギ

- 韓国のイメージがある、辛い漬物。
- 稲から収穫する穀物。日本人の主食。
- 日本の平和を空から守る「○○○○自衛隊」。
- 海に生息する恐い生物。ヒレは中華料理の高級食材。
- 生まれつきの性質・才能。「糖質と○○○」と同音異義語。



ヒント! 姉妹(友好)都市、民間外交、多文化共生など「○○○○交流」にはいろいろな形がある。

正解者の中から抽選で5名様にクオカード1000円分をプレゼント! ご応募お待ちしております。

応募方法 メールアドレス「hito78@jecto.co.jp」まで、以下①~③の内容をそえてお送りください。

①クロスワードの答え ②ひとまちNAKAHARAについてのご意見・ご感想 ③住所・氏名

締切日 2019年7月31日(水) ※いただいた個人情報は冊子の向上にのみ使用し、第三者に公開することはありません。

ひと、まち NAKAHARA (無料)
2019年6月発行

※NAKAHARA(なかはら)は、
中原区とその周辺地域を含みます。

発行: ジェクト株式会社 <http://www.jecto.co.jp>
〒211-0053 川崎市中原区上小田中6丁目20番2号
編集: 「ひと、まち NAKAHARA」編集室
お問い合わせ TEL:044-755-2525(代表)

JECTO